

2012年7月11日

## 2012年度統計関連学会連合大会について（第三報）

### 連合大会

実行委員会委員長	水田 正弘（北海道大学）
プログラム委員会委員長	宿久 洋（同志社大学）
運営委員会委員長	瀬尾 隆（東京理科大学）

2012年度統計関連学会連合大会の第一報、第二報に続き、「第三報」をお届けします。本報が本大会に関する最後のご案内です。本報は連合大会について簡潔にまとめを行い、皆様の便宜をはかりたいと思います。今後、詳細プログラムや変更事項は、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2012/>

に掲載いたしますので、どうぞご参照ください。

すでに5月8日（火）から6月5日（火）まで講演申し込みを受け付けいたしました。おかげさまで、企画セッション講演83件（企画セッション21）、コンペティション講演27件、一般講演248件の申し込みを頂きました。これに加えて、大会特別セッション5講演、ソフトウェアセッション4講演があり、総講演数367件となりました。誠にありがとうございました。

### 1. 日程など

本大会に関する今後の日程は次の通りです。

大会開催日程：2012年9月9日（日）から12日（水）までの4日間

9月9日：チュートリアルセッションと市民講演会

（かでる2・7 札幌市中央区）

9月10～12日：本大会（北海道大学 高等教育推進機構、札幌市北区）

懇親会：9月10日（月）18:00～：サッポロビール園

\*本大会1日目ですので、ご注意ください。

事前参加申し込み：7月18日（水）9:00～8月21日（火）17:00

※ 原稿提出は7月10日（火）17:00に締め切りました。

## 2. 会場

本大会は、初日の9月9日（日）に、チュートリアルセッションと市民講演会を、北海道庁と北海道大学植物園の間にある「かでの2・7」で開催します。2日目から4日目の9月10日（月）から12日（水）に、各種セッション講演を、北海道大学札幌キャンパスの高等教育推進機構で行います。

- かでの2・7 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 電話: 011-204-5100
  - 北海道大学高等教育推進機構 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 電話: 011-716-2111(代表)
- (1) 「かでの2・7」へのアクセスは、連合大会ウェブページの「会場」欄をご参照下さい。JR 札幌駅から徒歩12分、地下鉄さっぽろ駅から徒歩7分、地下鉄大通駅から徒歩9分です。
  - (2) 「北海道大学高等教育推進機構」へのアクセスも、ウェブページの「会場」欄をご参照下さい。地下鉄南北線 北18条駅から徒歩数分です。
  - (3) 2日目以降の会場は、北海道大学高等教育推進機構のE棟、N棟、S棟の11教室を使います。E棟は機構の正面玄関のある建物で、E棟とN棟は屋内でつながっています。また、E棟とS棟は隣接しています。
  - (4) 保育室は、高等教育推進機構内に設ける予定です。
  - (5) 昼食は、S棟に隣接した大学生協北部食堂でおとりいただけます。
  - (6) 懇親会は、例年より1日早い、9月10日（月）の夕方にサッポロビール園で行います。
  - (7) 節電要請期間にあたるため、各日程の終了時間を、原則として17時より前とさせて頂く予定です。各セッションの開始時間が例年より早くなりますので、ご注意ください。

## 3. 参加申し込み

大会に先立って、事前参加申し込みと懇親会申し込みがウェブページで始まっております。連合大会ウェブページの「申し込み」欄よりお手続き下さい。申し込み期間は2012年7月18日（水）午前9時より8月21日（火）17時までです。カード決済と銀行振り込みがご利用いただけます。事前申し込みは、当日受付より大幅な割引がございますので、ぜひご利用下さい。

大会参加費（講演報告集代を含む）、チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）、懇親会参加費とも、会員（共催6学会の学会員）・学生（学会員、非会員を問わず）・学生以外の非会員により参加費が異なります。詳しくはウェブページの「大会詳細」をご覧ください。市民講演会は無料です。

なお、非会員の招待者（企画セッション講演者、討論者等）の方を除き、すべての講演者（一般・企画セッション・コンペティション講演を問わず）の方も参加申し込みのお手続きが必要です。お忘れなきよう、よろしくお願いたします。

懇親会申込については、会場の都合で、190人に達した時点で締め切りとさせて頂きます。ジンギスカンはもちろん、タラバガニ・ズワイガニ、お寿司、その他約20品目食べ放題、飲み放題となっております。事前予約で制限人数に達した場合、当日受付はお受けできませんので、お早めにお申し込みください。

## 4. 保育室

今年度も保育室を開設します。

設置期間： 9月10日（月）～12日（水）（9日は設置しません）

設置時間： プログラム開始 30 分前から終了 30 分後まで

場所： 原則として、高等教育推進機構内

対象： 原則 0 歳児から 6 歳児（小学校入学前）まで

保育者： 保育士

利用料金： 1 日 2,000 円

締め切り： 7 月 30 日（月）

申込先： 小宮由里子（実行委員） [komiya\\_at\\_iic.hokudai.ac.jp](mailto:komiya_at_iic.hokudai.ac.jp)

（\_at\_ を @ にご変更ください）

ご利用を希望される方は、できるだけ早くメールにて上記までご連絡下さい。お問い合わせの際には、暫定の利用日時とお子様の年齢をご記入下さい。詳細な利用規定や正式の申込書・同意書については、後日お送りいたします。

その他、ご質問・ご要望がありましたら、上記メールアドレスにご連絡下さい。

## 5. 大会プログラム

プログラムおよび大会案内はウェブページで公開するとともに（8月上旬に公開予定）、各学会にもお知らせいたします。ウェブページには HTML 版および PDF 版を用意いたします。プログラムは講演報告集にも掲載します。なお、各学会を通じての、印刷物冊子配布はございませんのでご注意ください。

なお、講演者および共同発表者の所属は講演申し込み時に入力頂いたものです。

## 6. チュートリアルセッション

チュートリアルセッションは 2 つのテーマを用意いたしました。

日時： 2012 年 9 月 9 日（日） 13:00～16:00（一部 ～18:00）

会場： かでる 2. 7 820 研修室, 520 研修室

受付開始： 12:30

テーマ A：「主成分分析の行列的基礎と非計量・三相配列・因子分析への発展」

講演者： 足立浩平（大阪大学）

場所： 820 研修室

時間： 13:00～16:00

テーマB：「テキストマイニングの活用」

講演者：八木征子（数理システム）、神田晴彦（野村総合研究所）  
保田明夫（富士通エフ・アイ・ビー・システムズ）

場所： 520 研修室

時間： 13:00～18:00

2つの講演は同じ時間帯に開催されますので、どちらか一方のテーマをお選びください。なお、途中でもう一方のテーマへ移動されても追加料金はかかりません。

事前参加受付は、2012年度統計関連学会連合大会のウェブページの「申し込み」欄から手続きができます（8月21日（火）17時まで）。あらかじめ参加費を納めていただく場合は、割引が受けられます。学生には特に大幅な割引があります。当日参加も受け付けます。当日受付の場合、参加費（資料代含む）は、会員（共催、協賛の6学会の会員）4,000円、学生（会員・非会員を問わず）4,000円です。学生以外の非会員は7,000円です。

今回、テーマBについてはハンズオンでのチュートリアルとなります。先着50名まではハンズオンでの受講が可能です。それ以外の方については、聴講のみの受講となります。ハンズオンで受講される方は、当日午前にソフトウェアの事前インストールをして頂くこととなります。詳細については大会HPでご確認を頂いた上で参加されるようお願いいたします。

## 7. 市民講演会

今年の市民講演会は、以下のテーマで2名の先生方にご講演をお願いいたしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

日時： 2012年9月9日（日）16:30～18:00

会場： かでる2. 7 820 研修室

受付開始： 15:30

テーマ1：「統計検定：出題傾向と結果分析」

講演者：岩崎 学（成蹊大学）・吉田清隆（成蹊大学）

時間： 16:30～17:15

テーマ2：「新薬の開発に統計学はどのように利用されているのか」

講演者：大森 崇（同志社大学）・安藤友紀（医薬品医療機器総合機構）

時間： 17:15～18:00

## 8. 企画セッション等一覧

大会特別セッションとソフトウェア・デモセッションおよび21件の企画セッションを設けます。各セッションが配置されている時間帯、会場、テーマとオーガナイザー氏名（所属）は以下の通りです。詳細プログラム、テーマのねらいや講演者・講演タイトル等につきましては連合大会のウェブページをご覧ください。

## 大会特別セッション名とオーガナイザー

9月11日(火) 17:00-19:00

福島第一原子力発電所事故の放射能影響に関するデータに基づく俯瞰：椿 広計(統計数理研究所)

概要：本セッションでは、1. 福島第一原発から放出された放射性物質がどの程度あったのか、2. どのように大気中に拡散し、土壌・海上に沈降したのか、3. そして人々はどのような暴露を受けた、あるいは受けつつあるのか、4. そしてその健康影響はどのようなものであるかをそれぞれの分野の専門家に紹介いただき、この問題に関する今後の統計関連学会連合の取り組みについて議論を進めたい。

## 企画セッション名とオーガナイザー

9月10日(月) 9:30-11:30

マイクロデータの二次利用 その仕組みと研究活用事例：渡辺美智子(慶応義塾大学)

統計学初級中級講座「マルチレベル解析と繰り返し測定データの解析」：岩崎 学(成蹊大学)

医薬データの統計解析：石橋 雄一((株)スタットラボ)、水田 正弘(北海道大学)

9月10日(月) 12:30-14:30

量子統計：理論的な進展と物理実験への応用：田中 冬彦(東京大学)

日本統計学会各賞受賞者講演：岩崎 学(成蹊大学) [16:45 まで]

スポーツと統計科学の融合：酒折 文武(中央大学)、田村 義保(統計数理研究所)

日本計量生物学会奨励賞受賞者講演：手良 向聡(京都大学) [13:50 まで]

9月10日(月) 14:45-16:45

確率微分方程式モデルの統計解析：内田 雅之(大阪大学)

クラウドコンピューティングと大規模データ処理：棟朝 雅晴(北海道大学)、水田 正弘(北海道大学)

日本計量生物学会シンポジウム「放射線の健康影響に対する生物統計家の取り組み -これまでの成果と新たな展開-」：和泉 志津恵(大分大学) [14:05 から]

9月11日(火) 9:30-11:30

JSS-KSS-CSA International Session I: Analysis of data with correlated errors: Jinfang Wang (千葉大学), Taesung Park (Seoul National Univ.), Ming-Yen Cheng (National Taiwan Univ.)

ファイナンス統計学における漸近的方法とその実装：吉田 朋広(東京大学)

日本分類学会シンポジウム「データ分析の理論と応用」：栗原 考次(岡山大学)

9月11日(火) 12:30-14:30

JSS-KSS-CSA International Session II: Inference for high dimensional data: Jinfang Wang (千葉大学), Taesung Park (Seoul National Univ.), Ming-Yen Cheng (National Taiwan Univ.)

高等学校の統計教育の改革と大学入試での取り組み：深沢 弘美（東京医療保健大学）  
金融のリスク管理：三浦 良造（一橋大学）  
応用統計学会 学会賞受賞者講演：黒木 学（統計数理研究所），永田 靖（早稲田大学）

9月11日（火）14:45-16:45

JSS-KSS-CSA International Session III : Computational statistics : Jinfang Wang (千葉大学) ,  
Taesung Park (Seoul National Univ.) , Ming-Yen Cheng (National Taiwan Univ.)  
教養教育における統計教育とその評価方法：藤井 良宜（宮崎大学）  
非対称分布の統計学の理論と実際：清水 邦夫（慶應義塾大学）

9月12日（水）9:30-11:30

資金循環統計～拡充の成果と課題：櫻庭 千尋（日本銀行）

## **文部科学省 数学・数理科学と諸科学・産業との連携研究ワークショップ**

：統計科学の産業界への応用

9月10日（月）9:30-16:45, 11日（火）9:30-14:30

企画セッションのうち、「医薬データの統計解析」, 「スポーツと統計科学の融合」, 「クラウドコンピューティングと大規模データ処理」, 「ファイナンス統計学における漸近的方法とその実装」, 「金融のリスク管理」については「文部科学省 数学・数理科学と諸科学・産業との連携研究ワークショップ：統計科学の産業界への応用」として実施し、参加費無料といたします。

趣旨：統計科学は、データに基づく実証的学術全般を支える基盤的数理科学とし130年以上にわたり独自の発展を遂げると共に、計量生物学、計量心理学、計量経済学などの学術分野を創生してきた。本ワークショップでは、情報爆発と呼ばれるあらたなデータ環境の中で、先端的な統計科学的方法論が学術創生を超えて、産業界全般にどのようなインパクトを与えているのか、あるいは与えうるのかについて、産業分野としてこれまで統計科学の産業展開が世界的に見ても活発な医薬品産業・ファイナンス分野、この10年間に急速に産業展開が加速しているスポーツ産業を取り上げ、わが国の取り組みのあるべき姿を産学連携で議論する場を提供する。

## **9. コンペティション**

今年度も若手会員の質の高い研究・発表の奨励を目的としてコンペティションを実施します。コンペティション講演セッションは、9月10日（月）～11日（火）に行います。発表時間は質疑を含めて**20分**とさせていただきます。なお表彰式は11日の大会特別セッション終了後に行います。詳細は連合大会のウェブページ [コンペセッションの概要について] をご覧ください。

以上